

第41回東海中学校総合体育大会剣道大会 兼第50回東海ブロック中学校剣道大会

1 期日

令和元年8月9日（金） 開場：9時 開会式：12時 個人戦決勝まで・団体戦（予選リーグ）
審判会議：10：00～ 監督会議：11：00～
10日（土） 開場：8時 試合開始：9時 団体戦予選リーグ～決勝トーナメント
審判会議：8：20～ 監督会議：8：40～

2 会場

三重県立ゆめドームうえの

（三重県伊賀市ゆめが丘1-1-3）

TEL 0595-22-0590

3 参加人員

《個人戦》 各県男女8名で、計男女各32名とする。

《団体戦》 各県男女各8チームで、計男女各32チームとする。

参加チームは、監督1名（校長・教員・部活動指導員）、選手5名、補員2名以内とする。

4 競技上の規定及び方法

（1）（公財）全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」および「東海中学校体育連盟
剣道部申し合わせ事項」に準じて行う。

（2） 左拳を目の位置より高く上にする、いわゆる「変形な構え」が認められた場合は、
1回目は「合議」の上指導、2回目以降は「合議」の上「反則」とする。
（公正を害する行為）

（3） ①個人戦

男女ともトーナメント法にて行う。

②団体戦

男女とも8ブロックに分けて4チームのリーグ戦を行い、上位2チームによる決勝
トーナメントを行って優勝を決定する。

（4） ①個人戦

男女とも3分3本勝負で行い、勝敗の決しない場合は延長戦を行い勝敗を決する。

②団体戦

〔予選リーグ〕

試合時間は3分3本勝負、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

予選リーグの順位は、チームの勝数（引き分けは0.5勝）、勝者数、取得本数

の順で決定する。

1位または2位が3チームのときは3分3本勝負で、1位または2位のチームが
2チームのときは、3分1本勝負で、任意の代表者による代表者戦を行う。（延長戦あり）

〔決勝トーナメント〕

試合時間は3分3本勝負、勝敗の決しない場合は、2分間の延長戦を行い、
それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。

ただし、団体戦の勝敗が決している場合は延長戦は行わない。

なお、チームの勝敗が決しないときは、3分1本勝負で、任意の代表者による代表者戦を
行う。（延長戦あり）

- (5) 竹刀の長さは男女とも114cm(約3.7尺)以下、重さ男子440g以上、女子400g以上、先革の太さ男子25mm以上、女子24mm以上とし、計量を行う。
不正竹刀(検印のないもの、テープを巻いたり、異物を挿入したもの)は使用しない。
- (6) 選手の名札は黒または紺地に白字とし、校名・氏名(姓)を明記したものを使用する。
チームに同姓の選手がいる場合は、名の一字を明記する。
- (7) 出場するチームは、紅白の目印を用意する。
- (8) 中央×印から開始線までの距離を140cmとする。
- (9) 面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面や面の乳革が紺または黒色以外の物の使用を禁止する。
- (10) 各校の校旗・部旗は会場内に貼るなどの行為はしない。
また、千羽鶴等の試合に使用しない物や時計、ビデオ等の電子機器は試合場内に持ち込まない。
- (11) 監督の服装は、白色(無地)半袖のワイシャツ、グレー(無地)ズボンまたはスカート、エンジ色のネクタイ、紺色(無地)の靴下とする。
- (12) 試合をする学校の待機場所への整列は、選手、監督1名(校長・教員・部活動指導員)のみとする。
- (13) その他、試合運営上の諸問題については、各県専門委員で合議のうえ、決定する。



5 参加校の決定

各県中学校総合体育大会(県大会)を予選とし、個人戦男女各上位8名、団体戦上位8チームを選出する。

6 参加資格

第41回東海中学校総合体育大会実施要項第9項による。

7 参加料

- (1) 参加選手は〔大会申込書に記入された選手〕一人につき1,500円とする。ただし、個人・団体ともに出場する選手は1,500円でよい。
- (2) 参加料は、各県の専門部員に申込書原本とともに提出する。

8 表彰

- (1) 団体戦優勝校に賞状・持ち回り優勝旗・持ち回り優勝盾・賞品を授与し、2位・3位に賞状を授与する。また、優勝・2位・3位に入賞したチームの各選手に表彰状を授与する。
- (2) 個人戦優勝者・2位・3位に賞状を授与する。

9 申込方法

第41回東海中学校総合体育大会要項12項による。